

令和8年度 第1学年 国語科 評価・評定

1. 評価規準（各単元に概ね共通しています。）

評価の観点	Bとされる規準	
1. 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○音声、漢字、語句、語彙、文法など、言葉の特徴や使い方を身につけている。 ○原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解し、情報の整理の仕方や引用の仕方、出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ○古文や漢文を音読して古典の世界に親しみ、古典には様々な作品があることを理解している。 ○共通語と方言の果たす役割について理解している。 ○楷書や行書の基礎的な書き方を理解し、字形を整え、文字の大きさや配列、配置に気をつけて書いている。 	
2. 思考・判断・表現	話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じて、話題を決め、集めた材料を整理し、内容を検討している。 ○自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。 ○相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 ○記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、自分の考えをまとめている。 ○話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発信を結び付けて考えをまとめている。
	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じて題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ○書く内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して文章の構成や展開を考えている。 ○根拠を明確にししながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ○表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて文章を整えている。 ○読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見出している。
	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ○文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見の関係などについて捉え、要旨を把握している。 ○場面の展開や登場人物の関係、心情変化などについて、描写を基に捉えている。 ○目的に応じて必要な情報を要約したり、場面と場面などを結びつけたりして、内容を解釈している。 ○文章の構成や展開、表現効果について、根拠を明確にして考えている。 ○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。
	書写	<ul style="list-style-type: none"> ○文字を書く上での留意点を考えたり、確認したりしながら書いている。
3. 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の見通しを持って、粘り強く、自らの学習を調整しながら課題に取り組もうとしている。 ○積極的に意見を発表したり、工夫しながら板書をノートしたり、発展的な内容を自ら調べたり、探究心を持って主体的に課題に取り組もうとしている。 ○提出物や作品は学習の見通しを持って完成させ、期限内に提出しようとしている。 ○課題の要点を的確に理解し、自分なりに創意工夫しながら丁寧に取り組もうとしている。 ○自らの学習を振り返り、成果を確認し、課題を見出そうとしている。 	

2. 評価方法（次の資料を総合して評価します。）

定期テスト・小テスト・プリント・ノート・ワーク・漢字練習帳・聞き取りテスト・話し合い活動・書写作品・その他提出物・授業への取り組み

観点	配分	中間考査	期末考査	小テスト・プリント	ノート・他	授業取り組み
知識・技能	100点	◎	◎	◎	○	○
思考・判断・表現	100点	◎	◎	◎	○	○
主体的に学習に取り組む態度	100点	○	○	◎	◎	◎

◎＝とても重視する ○＝重視する

【達成率】 A＝80%以上 B＝50%以上 C＝50%未満

【評定】 5＝90%以上 4＝80%以上 3＝50%以上 2＝20%以上 1＝20%未満